

■研究推進委員会 活動計画書

提出日：2018年11月30日
理事会承認日：2018年12月8日

名 称	ランドスケープマネジメント研究推進委員会
委員長	氏名（所属）：林 まゆみ（兵庫県立淡路景観園芸学校）
幹 事	氏名（所属）：入江 彰昭（東京農大）、西山秀俊（㈱グラック） 連絡先（e-mail アドレス）：teruaki@nodai.ac.jp, nishiyama@glac.co.jp
その他 構成員	氏名（所属）： 中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館）、田代順孝（千葉大学名誉教授）、金子忠一（東京農業大学）、赤澤宏樹（兵庫県立大学）、平松玲治（公園財団）、金岡省吾（富山県立大学）、深町加津枝（京都大学）、曾和治好（宇治市植物公園）、藤本真理（兵庫県立人と自然の博物館）、藤田直子（九州大学）、菅 博嗣（あいランドスケープ研究所）、嶽山洋志（兵庫県立大学）、佐藤留美（NPO 法人 birth）、
目 的	<p>ランドスケープ研究委員会は、設立以来パークマネジメントの理論的構築を目指した研究を行うとともに、ランドスケープの視点によるマネジメントの重要性について研究を行ってきた。</p> <p>近年のPark-PFIの展開にもみられるように、公園を取り巻く状況は指定管理者制度の導入以降、大きく変わってきており、少子高齢化への対応、生物多様性や里山環境の保全、震災復興や防災・減災への対応など、公園やランドスケープ空間に期待される役割や機能はハード、ソフトを通して多岐にわたり、日本型パークマネジメントともいえる進化を遂げている。</p> <p>当研究推進委員会は、これまでの活動や公園やランドスケープ空間を取り巻く状況を踏まえ、管理運営やマネジメントに関する体系的整理、展開の可能性について研究することを目的とする。</p>
活動計画 及び 想定される 成果 (1年目)	<p>■活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期からの継続活動として、公園やランドスケープ空間のマネジメントに関する体系的整理を行う。 ・体系的整理のとりまとめとして、マネジメントを学ぶ学生やマネジメントに携わる実務者に向けた冊子を作成する。 (冊子構成、執筆者の選定、原稿執筆) ・全国大会研究推進委員会フォーラムで学生や若手実務者等を対象としたミニフォーラムを開催する。 <p>■想定される成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急速に領域や可能性が広がっている公園やランドスケープ空間のマネジメントの取り組みや実践に向けた情報や方法(ノウハウ)などの集約と体系化を実現できる。
(2年目)	<p>■活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年目に作成した冊子の発行及び、インターネット等を活用した情報発信。 ・冊子の内容をもとにしたミニフォーラムの開催。 <p>■想定される成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冊子の作成や情報発信、ミニフォーラムの開催を通して、マネジメントを学ぶ学生やマネジメントに携わる実務者など、幅広い関係者がマネジメントの情報や方法(ノウハウ)を共有し、マネジメントの質の向上に繋げることが可能となる。